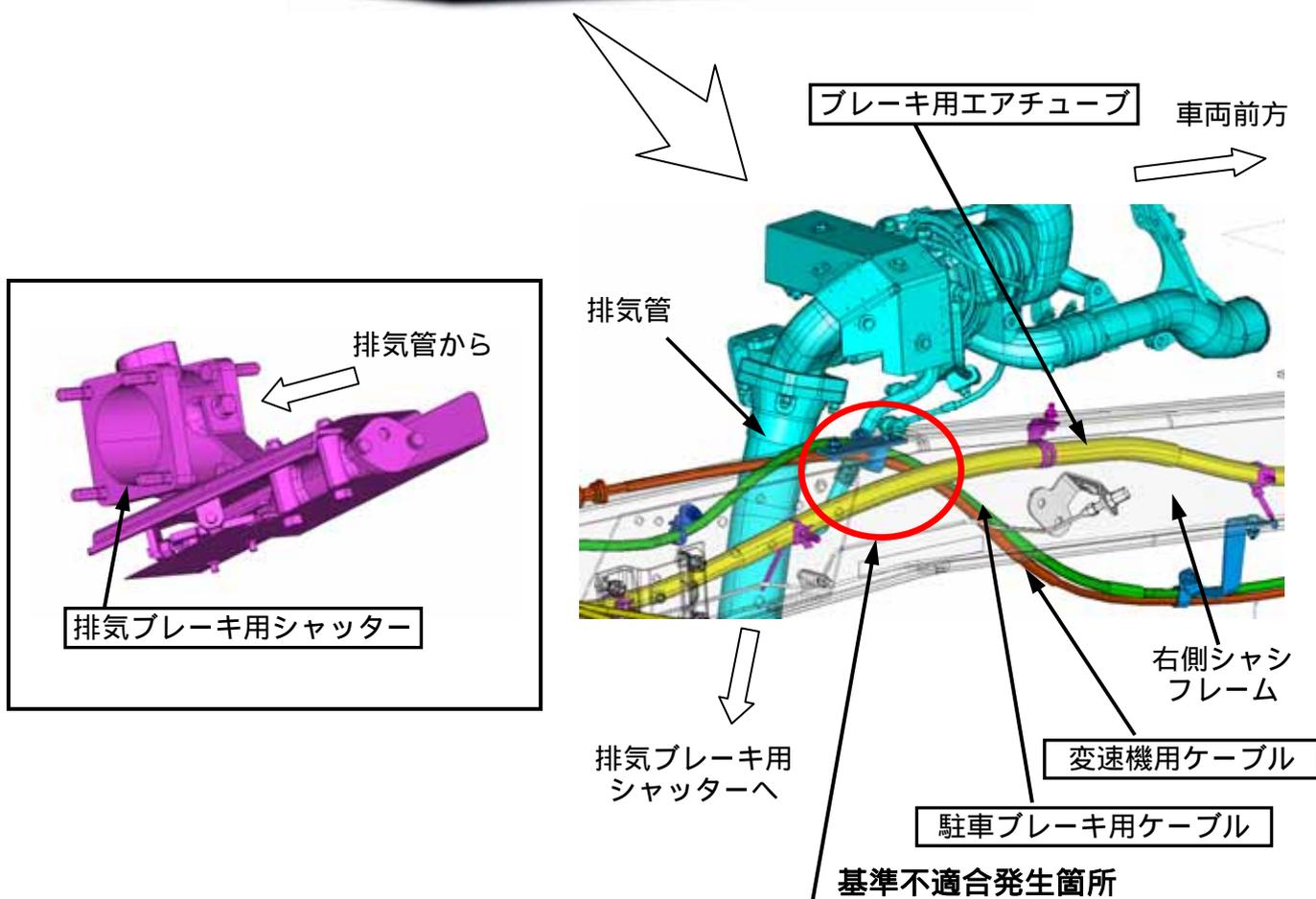


改善箇所説明図



再生制御式DPFを搭載した車両において、排気管付近に配索されたブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル及び変速機用ケーブルが、高温になる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エアチューブやケーブルが溶損し、制動力の低下、駐車ブレーキの作動不良及び変速機の操作性不良となることがある。

改善の内容

全車両、ブレーキ用エアチューブ、駐車ブレーキ用ケーブル、変速機用ケーブル及び排気ブレーキ用シャッターを対策品に交換する。

注： 内は交換部品を示す。

識別：当該排気ブレーキ用シャッターのエアシリンダ部に、白色ペイントを塗布する。